

評価対象事務事業の目的一覧表

		事務事業名	目的
総務	1	高齢者運転免許自主返納促進事業	自らの運転に不安を感じる高齢者に運転免許の自主的な返納を促し、高齢者が加害者となる交通事故を防止するとともに、公共交通機関の利用促進を図る。
	2	武漢事務所業務委託事業	グローバル化が加速する中で都市間競争を勝ち抜くため、大分市固有の優位性、特徴を活かした戦略的な手法として、武漢事務所を設置し、大分市の情報発信を恒常的に行うとともに、文化、芸術、教育、スポーツ、産業等幅広い分野において、市民間の交流をサポートする。
	3	スポーツ・オブ・ハート2018開催事業	大分市は、昭和56年から続く国際車いすマラソン大会の開催地であり、大会の開催を通して市民と選手が一体となり感動を共有してきた。また、平成24年から東京都渋谷区で開催されているスポーツ・オブ・ハートは、障がい者スポーツを中心としたイベントの先駆的な存在であり、大分市が持つ障がい者スポーツの歴史や地域特性とスポーツ・オブ・ハートのノウハウを融合させたイベントを開催することは、ノーマライゼーションの推進という観点から非常に大きな意義があると考える。こうしたことから「障がい者スポーツの支援を行うこと」「障がい者スポーツの認知を高め、応援の輪を広げること」「障がいのある人もない人も同じ、ノーマライゼーションの考え方を育てること」の3つをテーマに、障がいの有無という枠を超えた社会の実現に向けて、市民の共感・意識喚起を図るとともに、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた機運の醸成を図ることを目的として「スポーツ・オブ・ハート」を開催する。
厚生	1	就労ピアサポートサロンおおいた事業	現在就労中または求職中の障がい者の「交流・情報交換の場」として当事者同士での相談の機会を提供することにより、大分市内の障がい者の「就労」に関する悩みの解消を図り、就労及び就労定着につなげる。 また、当事者同士が就労支援または就労定着支援を行う「ピアサポート」への発展(当事者によるサロン運営)を目指す。
	2	地域多世代ふれあい交流事業	高齢者が地域の子どもやその親、学生等と一緒に食事をしたり、宿題や遊び、地域の諸行事などによる多世代交流を行うことで、高齢者の生きがいづくりや社会参加の促進、老人クラブの活性化などを促し、地域コミュニティの活性化を図ることを目的とする。
	3	子どもの学習支援事業	子どもの将来がその生まれ育った環境によって左右されることのないよう、子どもたちに学力を向上するための機会を提供するために、学習塾の利用に係る経費の一部を助成し、子育て世帯の負担軽減を図ることを目的とする。
文教	1	外国語指導助手招聘事業	グローバル化に対応した、大分市の小・中学校における外国語教育の充実及び幼稚園等における国際理解教育の推進を図る。
	2	学校図書館活性化事業	読書センター及び学習・情報センターとしての学校図書館の機能の活性化を図り、各学校における児童生徒の主体的・意欲的な読書活動や学習活動を充実させることにより、大分市の子どもの豊かな感性、情操や確かな学力をはぐくむ。
	3	まちかど歴史再発見事業	より多くの市民に、大友氏の歴史をはじめ、地域の伝統文化・文化財等を紹介するとともに、歴史資料館の利用者数の増加を図る。

建設	1	大分いこいの道協議会交付金	大分いこいの道協議会は、大分いこいの道広場において、市民が愛着をもって育て、様々な場面での活動のステージとして利用できる広場を目指し、景観の保全や賑わいを創出するための活動を行い、広場の維持管理・運営並びに協議会の運営を行う。
	2	災害対策ポンプ借上料	仮設ポンプを、台風等の大雨が予想される時点で借り上げるにより、浸水対策の迅速化を図ることを目的とする。
	3	住宅等ストック対策推進事業	<p>○老朽危険空き家等除却促進事業 適切な管理がなされずに老朽化し、倒壊の恐れがあるなど、その周辺の住環境を悪化させている危険な空き家を除却することにより、市民の安全・安心の確保と住環境の改善及び良好な景観の維持を図るため。</p> <p>○空家等改修支援事業 長期にわたり使用されていない空き家をリフォームし、大分市住み替え情報バンクに登録することで市場への流通を図り、利活用を促進する。また、地域の財産である空き家を福祉や文化・芸術等の用途へ転用を促すことで地域の活性化を図るため。</p>
経済環境	1	水素エネルギー導入推進事業	水素の利活用が国内外で注目される中、大分市においても温室効果ガス排出量の削減や水素エネルギー関連の産業振興・活性化のため、水素エネルギーの利活用の促進に取り組む。
	2	知的・精神障がい者雇用促進事業	障がい者が社会の一員として自立した生活を送り、積極的に社会参加するためには、個々人の適性と能力に応じた就労の場の確保が必要となるため、障がい者の雇用促進、就労機会の拡大を図る。
	3	森林セラピー魅力創出事業	科学的な証拠に裏付けされた森林浴効果がある森林セラピーを活用した、こころと身体の健康づくりや、地域住民等との協働により森林などの地域資源を活用し、観光資源の掘り起こしや開発を行い活用することで、地域の活性化を図る。